

F7m上の不動化ペプシン

Cat. No. NATE-1766

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

ペプシンはエンドペプチダーゼです。ペプシンは、芳香族およびジカルボン酸L-アミノ酸残基の隣接部位で、特にフェニルアラニンとロイシンに優先して好ましく、バリン、アラニン、グリシンの隣接部位ではないタンパク質やペプチドを加水分解します。ペプシンはpH 6.0以上では安定ではありません。F7m: 1.0 mgのペプシン (16 m Anson) がポリビニルに固定化されています。CR-カラム (1 m Anson単位は、pH 2で37.5°Cの中性ヘモグロビンから放出されるチロシンとして計算されたフォリン陽性アミノ酸の1μモルに相当します。このmAnson単位は約180 D-A280単位に相当します)。Nr. 40 保存バッファー: 50 mMグリシン、10% (v/v)グリセロール、pH 4.0 Nr. 33 反応バッファー: 20 mM酢酸ナトリウム、pH 4.7 Nr. 34 洗浄バッファー: 20 mM酢酸ナトリウム、1.0 M NaCl、pH 4.7

別名

EC 3. 4. 23. 1; ペプシン; 乳酸ペプシン; ペプシンフォルティオール; 胃底ペプシン; ペプシン乳酸エリクサー; P I; 乳酸ペプシンエリクサー; P II; ペプシンR; ペプシンD; ペプシンA

製品情報

由来

豚の粘膜

EC番号

EC 3. 4. 23. 1

保管・発送情報

保存方法

4 °C